

令和4年度第1回セミナー

学会誌特集企画「リチウムイオン電池の資源性と将来展望」

2022年11月1日
廃棄物資源循環学会

廃棄物資源循環学会では「リチウムイオン電池の資源性と将来展望」と題した学会誌特集を企画し、電池の原理をはじめリチウムイオン電池の資源採掘から利用、廃棄、リサイクルの取り組みや、欧州ならびに国内の状況について紹介した。

リチウム電池も含め蓄電池は、モビリティの電化や再生可能エネルギーの導入拡大に伴い広く普及していくことが想定されるため、並行して持続可能な蓄電池の資源循環フローを構築していく必要がある。今回、リチウム電池の将来性を考えていく上で必要な情報を共有することを目指し、リチウム電池の製造からリサイクルまで幅広い観点で講演いただく。また、リチウム電池に関する国内外の制度動向や蓄電池産業に携わる事業者から先進的な取り組みについて紹介いただく。

主催 廃棄物資源循環学会
日時 2022年12月13日(火曜日) 13:30~17:00 (会場受付は13:00より開始)
会場 AP品川(Aルーム) ハイブリッド形式 WEB: Zoom使用
定員 200名。(事前申込み制) (会場: 50名※先着順)
参加費 会員5,000円、学生会員3,000円、非会員10,000円
参加申込 学会ホームページ (https://jsmcwv.or.jp/?page_id=27610) からお申込みください
プログラム(案)

		司会・進行 企画運営委員長 川崎重工業(株) 竹田 会長 国立環境研究所 大迫 政浩
13:30~13:35	開会の挨拶	
13:35~14:00	リチウム電池に関する概論(仮)	立命館大学 山末 英嗣 氏
14:05~14:30	国内外の法制度状況(仮)	東北大学 齋藤 優子 氏
14:30~14:50	リチウムイオン電池リサイクル技術	住友金属鉱山(株) 平郡 伸一 氏
14:50~15:00	休憩	
15:00~15:20	自動車業界におけるLIBリサイクル及び廃棄の課題(仮)	本田技研工業(株) 橋本 英喜 氏
15:20~15:40	LIBリサイクル事業(仮)	DOWAホールディングス(株) 飛田 実 氏
15:40~16:00	セメント製造工程を利用したLIBリサイクル技術(仮)	太平洋セメント(株) 小松 浩平 氏
16:05~16:55	パネルディスカッション	コーディネーター 山末 英嗣 氏
16:55~17:00	閉会の挨拶	副会長 (株)神鋼環境ソリューション 秩父 薫雅
17:00~17:30	名刺交換	

以上